

教科名	保健体育	科目名	体育	(2単位)
使用教科書	新高等保健体育(大修館)	副教材等	アクティブスポーツ総合版	

1 科目のねらい(目標)

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

2 科目・授業の内容と進め方

前期(クラスごとに授業を展開)

- ・体づくり運動
- ・陸上(疾走)
- ・水泳またはダンス
- ・体育理論を9月に1回実施

後期(2クラス合併で、球技・剣道の中から2つのコースを選択し授業を展開)

- ・体育館種目はバレーボールを実施
- ・ソフトボールまたはサッカーから1種目選択
- ・剣道は選択者のみを対象とする
- ・陸上(長距離走)
- ・体育理論は合計6回実施(各月1回)し、学年末考査を実施

3 学習の方法

- ・前期までの半年間は、体育授業や体育行事になれるためにクラスごとに授業を展開します。後期は球技または剣道を選択し、コースごとに学習します。
- ・原則として男女共習です。男女混合でグループを形成することもあります。
- ・体育理論を9月から月1回クラス単位で実施し、学年末にテストを行います。

4 課題・補習について

- ・状況に応じて実施します。

5 観点別学習状況の評価ポイント

知識・技能(技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、種目特性に応じた技能を身につける。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	運動における協働や競争の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、1人1人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養おうとしている。

ビジネス情報科・ビジネス科 1年A・B・C・D組

教科名	保健体育	科目名	体育	(2単位)
-----	------	-----	----	-------

5 年間の学習計画(1)

月	単元名	教材	学習の内容	評価方法 (課題等)
4	OR		・年間計画、概要説明	
5	体づくり運動	・体力を高める運動	・自己の体力や生活に応じて、体ほぐしの行い方と体力の高め方を実践的に工夫できるようにする。	行動観察 自己評価
6	陸上	・疾走(ハードル走)	・自己の能力に応じて運動の技能を高め、記録の向上をはかれるようにする。	行動観察 自己評価 記録会
7	水泳/ダンス	・クロール (25m)	〈水泳〉 ・水泳の特性を理解し、自己の能力に応じて技能を高め、速く泳いだり、続けて長く泳いだりできるようにする。 〈ダンス〉	行動観察 自己評価 記録会
8		・創作ダンス (現代的なリズムのダンス)	・自己の能力に応じた課題を持ち、グループで協力して練習し、発表する。	交流会(ダンス)
9	選択Ⅰ 球技(外)	①ソフトボールまたはサッカー	・それぞれの球技の特性を理解し、グループや個人の課題解決をめざした授業が展開できるようにする。	行動観察 グループ評価
10	球技(内) /剣道	②バレーボール	・自己の興味や適性に応じて種目を選択する。〈剣道〉	試合観察
11		③剣道	・自己の能力に応じて、合理的な実践を工夫し技能を習得する。 ※球技は、ネット型・ゴール型・ベースボール型の内、2領域以上選択する。	行動観察 自己評価(剣道)
12	陸上 (長距離走)	・時間走(30分) ・記録会男子:4km 女子:3km	・自ら課題を設定し、その達成に向けて主体的に取り組める姿勢をつくる。	行動観察 自己評価 記録会
1	選択Ⅱ 球技(外)	①ソフトボールまたはサッカー	・それぞれの球技の特性を理解し、グループや個人の課題解決をめざした授業が展開できるようにする。	行動観察 グループ評価
2	球技(内)	②バレーボール	・チームや個人の役割を理解し協力して安全に配慮した練習を行う。	試合観察
3	※体育理論	※9~2月の間、月1回		

年間の学習計画（２）体育理論について

月	単元名	教材	学習の内容	評価方法
9	体育理論	人間にとって「動く」とは何か	人間にとって体を動かすことがどのような意味をもっているのかを理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
10		スポーツの始まりと変遷	スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて変容してきていることを理解する。また、日本生まれのスポーツがあることも理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
11		スポーツ文化の楽しみ方	スポーツの文化的内容について理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
12		オリンピックと国際理解	現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものにオリンピックムーブメントがあることを理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
1		スポーツと経済	現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていることを理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
2		ドーピングとスポーツ倫理	ドーピングは、フェアプレーの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
3				学年末考査